



## 2011 年度セミナー 《モダニズムと住宅 建築家が切り開いたライフスタイル》

### 【第1回】 宮脇檀が模索した「モダンリビング」

講師：山崎健一（建築家、山崎建築研究室代表）

中山繁信（建築家、T E S S 計画研究所代表）

進行：兼松紘一郎（建築家、兼松設計代表、DOCOMOMO Japan 幹事長）

日時：2011 年 12 月 8 日（木） 18：30～20：30

会場：リビングデザインセンターOZONE 8階セミナールームA

定員：60名

参加費：DOCOMOMO 会員 1,000 円 会員外 2,000 円

#### セミナー概要

1936年に生まれ、建築を志した若者を引きずり込んで時代を駆け抜けた建築家「宮脇檀」を人はこう言う。「男前の檀さん」（富家洋泰）。

檀さんを「オッチョコチョイの典型である」という芸大の先輩清家清は、ボックスの系譜は彼の発見したパターンというかオーダーであるが、周囲の環境から接続を断ち切るパターンは分裂症。だが居心地が良くてそれは「グッドデザイン」であると言い切る。

光藤俊夫は「自己主張が強く顕示欲が旺盛だ」とぼやきながらも「類まれな人物であることに代わりはなく」慈しむように「檀さんに乾杯」と盃を上げる。

法政大学ではデザインサーベイに取り組み、そのOBの檀さんに寄せる想いは果てることも尽きない。

今回は二人の檀さんのOBを招いて、宮脇檀の仕事とオマージュを語り合ってもらうことにした。

#### ■講師プロフィール

山崎健一（やまさき けんいち）

建築家、山崎建築研究室主宰。1941年新潟県生れ。工学院大学建築学科卒。1969年（有）宮脇檀建築研究室入所。1989年工学院大学建築学科兼任講師着任、高度ポリテクセンター建設・造形系講師着任。1998年宮脇檀氏の逝去に伴い（有）宮脇檀建築研究室代表に就任。2000年山崎・榎本建築研究室開設。2008年山崎建築研究室開設。著書『料理を楽しむ厨房づくり』（彰国社）、『宮脇檀の住宅設計』（エクスナレッジ）

中山繁信（なかやま しげのぶ）

建築家、1942年栃木県生まれ。法政大学大学院工学研究科建設工学修士課程修了。宮脇檀建築研究室、工学院大学伊藤ていじ研究室を経て、工学院大学建築学科教授（2000～2010年）。現在、（有）T E S S 計画研究所主宰、工学院大学建築学科、および日本大学生産工学部建築学科非常勤講師。著書『住まいの礼節』（学芸出版社）、『世界のスローハウス探検隊』（エクスナレッジ）、『現代に生きる境内空間の再発見』（彰国社）、『手で練る建築デザイン』（彰国社）、『実測術』（編共著、学芸出版社）、『日本の伝統的都市空間』（編共著、中央公論美術出版）

#### ■申込方法

\* OZONE のホームページよりお申し込みください。

[http://www.ozone.co.jp/event\\_seminar/seminar/seminar\\_c/detail/881.html](http://www.ozone.co.jp/event_seminar/seminar/seminar_c/detail/881.html)

（あるいは、[www.ozone.co.jp](http://www.ozone.co.jp) にアクセスし、「イベント・セミナー」→「セミナー〈プロフェッショナル〉」からも、本セミナーの案内・申込画面を開くことができます）

\* 申し込み際には、ドコモ会員の会員番号をかならずご明記ください。

\* 申し込み多数の場合は抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

\* ご記入いただいた個人情報適切に管理し、ご本人の承諾なく第三者に開示・提供は致しません。